

## 活動情報

取組項目

地域住民との交流活動

組織名

NPO法人三区町地域資源・環境保全会

那須 管内

那須塩原 市

活動目的：「大切な生産資源と農村環境」を次世代に継承し、三区町環境保全隊の活動を継続するための組織として設立したNPO法人三区町地域資源・環境保全会が、農地・水ではできない公園等の保全活動を実施した。

11月11日(日)、那須塩原市が、今年度からスタートした「市民提案型協働のまちづくり支援事業」の助成を受けて、烏ヶ森公園への植栽活動を実施した。

当日は、NPO法人の会員と周辺住民の皆さん42名の参加で、水仙とムスカリの球根4000個を植えた。来春には、約250mの水仙とムスカリの花ロードができると思います。



12月2日、会員と水利権者、周辺住民53名の参加で、公園内の落ち葉、池の泥上げ等の清掃活動を行いました。三区町にある「那須開墾社第二農場跡地」は、歴史的人物である印南文作・矢板武翁が創設した那須野ヶ原最大の農場であり、開拓事業の発展とともに、明治19年に三区町の現在地に「那須開墾社第二農場」として移されました。公園の中には、緑と雑木林に囲まれ、日本三大疏水の一つである「那須疏水」の豊かな

水が流れています。この自然環境が残されている素晴らしい公園を、地域の憩いの場として保全し、次世代に継承することが大事であるとの強い思いから、平成21年3月に「歴史公園を守る会」を発足し保全活動を行っています。清掃活動終了後は、会員の交流会を三区町公民館で行い、楽しい時間を過ごしました。

